千葉市立都小学校だより
向い台
令和6年度10月号

前期の頑張りを振り返りましょう

校　長　　曽　根　伸　二

夏休みが８月の後半に終了し、子供たちが元気に登校するようになってから、早くも１か月が経過しました。先月は、このまま秋という季節が来ないのではないかと思われるほど猛暑日が続き、学校の行事も熱中症指数（WGBT）の数値をチェックしながら、水分や塩分の補給をするように声掛けをして、何とか無事に行ってまいりました。９月も終盤に差し掛かると朝晩の気温が下がりはじめ、やっと秋らしさを感じることができるようになってまいりました。

そのような中ではありましたが、５年生は米作りの終盤となる稲刈りと脱穀を体験しました。今年度は前述のとおり猛暑の中での稲刈り作業となりましたが、稲の束を鎌で刈り取り、束ねやすくするために稲の束を重ねるところまでを子供たちが行いました。藁で束ねる作業は、地域の方々や後援会等団体の役員の方、教職員が行いました。実った稲穂からおいしいお米がとれることを願いながら、鎌の安全な使い方を体験で学ぶことができました。また、別日に干して乾燥させた稲の束を昔ながらの脱穀機を使用して脱穀の体験をすることができました。何年も続いている貴重な体験学習でありますが、このような経験ができるのも後援会をはじめとした地域の方々のご指導、ご協力があってこそ成り立っている学習であり、都小学校の子ども達は、本当に地域に支えられており、恵まれていると感じております。感謝申し上げます。

６年生を対象として、９月１８日（水）に東京オリンピック２０２０、スケードボード金メダリスト四十住さくら選手が都小学校に訪問されました。スケードボードとの出会いやオリンピックでの様子など対話形式で話を聞く機会となりました。また、代表児童が四十住選手にスケードボードの乗り方を指南していただく場面もありました。９月２０日（金）は、６年生が XGameChiba に招待いただきスケードボード、バイク等のメダリストの演技を目の前で見ることができ貴重な体験となりました。

また、　今月の１０日（木）をもって今年度の前期が終了となります。前期終業式終了後に子供達には、通知表をお渡ししますので、前期に頑張ったことをご家庭でも話題にしていただくようお願いします。